

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信（N.O. 57）
令和2（2020）年3月1日発行

今月は、5名の方からの投稿です。

落語・相の手都々逸

・甲子園球場に浴場が出来ました。
(で、どう成りました?)
「皆、はんしん浴に成っていました」。

・「ドイツに浴場が出来ました」。
「壁が無く成って、男湯も女湯も無く成りました」。

（岡本
祐子）



同志社大学物語～大学編～（その5）

3年次になって変わった事は、専門科目で経営学とか流通論をとり45単位となりました（1年次から3年次の合計は101単位です）。簿記学Ⅰは、本当に才能がなくて、税理士とか公認会計士になる夢は諦めました。また、よくゼミで飲み会に参加していました。60人位ゼミ生がいるので、内部進学の同志社女子高校の女の子とか姫路西高校の女の子とかいました。今となれば僕が統合失調症になる前の青春のいい時期でした。3年次の春に、修学院へ引っ越しして、50ccの原付で春夏秋は通学していました。冬は寒かったので、叡電を利用してました。

（YY）



- 今国会で審議している法案の条文全部を衛星生中継で国会議員全員に解説させたい。
- 自分で決めた事すら理解出来なく実行出来ない。
- 企業で経営者が決めた事を結果が出た様に見せる現場の管理職や社員の心痛が分かるか。
- これは日本に未来永劫続く貴重な紛れもないパワハラである。
- 学者は学者が出来てから自分で決めた事が出来た歴史がない。
- 全部国民が権力者の為に忖度したイソップ物語だ。
- 頭だけで決められると生活が楽でも息苦しくて自殺者が出るのは当たり前だ。
- 世界各国のエリートの証は頭で物を言う事だ。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、3月16日（月）です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.